



38:1 主はあらしの中からヨブに答えて仰せられた。

38:2 知識もなく言い分を述べて、摂理を暗くするこの者はだれか。

38:3 さあ、あなたは勇士のように腰に帯を締めよ。わたしはあなたに尋ねる。わたしに示せ。

38:4 わたしが地の基を定めたとき、あなたはどこにいたのか。あなたに悟ることができるなら、告げてみよ。

38:5 あなたは知っているか。だれがその大きさを定め、だれが測りなわをその上に張ったかを。

38:6 その台座は何の上にはめ込まれたか。その隅の石はだれが据えたか。

38:7 そのとき、明けの星々が共に喜び歌い、神の子たちはみな喜び叫んだ。

38:8 海がふき出て、胎内から流れ出たとき、だれが戸でこれを閉じ込めたか。

38:9 そのとき、わたしは雲をその着物とし、黒雲をそのむつきとした。

38:10 わたしは、これをくぎって境を定め、かんぬきと戸を設けて、

38:11 言った。「ここまでは来てもよい。しかし、これ以上はいけない。あなたの高ぶる波はここでどまれ。」と。

38:12 あなたが生まれてこのかた、朝に対して命令を下し、暁に対してその所をさし示し、

38:13 これに地の果て果てをつかまえさせ、悪者をそこから振り落とさせたことがあるか。

38:14 地は刻印を押された粘土のように変わり、衣服のように色づけられる。

38:15 悪者からはその光が退けられ、

振りかざす腕は折られる。

38:16 あなたは海の源まで行ったことがあるのか。深い淵の奥底を歩き回ったことがあるのか。

38:17 死の門があなたに現われたことがあるのか。あなたは死の陰の門を見たことがあるのか。

38:18 あなたは地の広さを見きわめたことがあるのか。そのすべてを知っているなら、告げてみよ。38:19 光の住む所に至る道はどこか。やみのあるその場所はどこか。

38:20 あなたはわたしをその国まで連れて行くというのか。また、その家に至る通り道を見分けるというのか。

38:21 あなたが知っている……そのとき、あなたが生まれ、あなたの日数が多い、と

「あらし」とは、ヨブの子どもたちに襲いかかった苦難ですが、そのような苦難の中から主は答えたという意味もあるでしょう。苦しい試練があって初めて神のみこころに向き合い、答えをいただくということがあるものです。そしてそれは生涯の宝になるものです。勇士のように神の答えを聞く決心をしましょう。

また、今何かを学び、また訓練して何かを極めようとしているなら、その限界よりもはるかに高い存在であられる神を常にあがめましょう。主の栄光のためにこそ、私たちはさらに向上しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

